

7 番（小川義昭君）

ぜひ検討願います。

次に、ただいまの質問に相通ずる質問といたしまして、J R 松任駅周辺に関しまして3点お伺いいたします。

山田市長は、平成 26 年 11 月の市長選におきまして、J R 松任駅に観光情報センターと交番を新設、さらに循環バスの乗り入れで鶴来、白山ろくへの利便性を向上させる旨を公約の一部に掲げておられましたので、このこともつけ加えておきます。

それでは、1 点目の質問です。

J R 松任駅での情報センター新設に関しては、過去に私を含め、同僚議員も何度か提案いたしましたように、白山市を訪れる観光客、ビジネス客などに当市の魅力や観光スポット、公共施設などを案内する情報発信拠点がぜひとも必要であります。今ほどの新幹線金沢開業による松任駅に乗車客がふえたとあれば、なおさらのことです。しかし、一向に改善された形跡が見受けられません。

ただ、昨年 3 月の私の一般質問に対し、執行部からは、「新幹線の開業に伴い、駅前の俳句館に観光案内の機能をつくる方向で現在、施設側と調整している。できれば、のぼり旗を立て、玄関口には観光ポスターなども掲示し、受付カウンターにはパンフレットなども置きたい」との答弁を頂戴しています。

しかし、現実はいかがでしょうか。確かに、のぼり旗、白山市観光案内が千代女俳句館の玄関前に掲げてありますが、貧弱で小さくて、おり立った観光客が果たしてわかるのでしょうか。さきの答弁の内容も含め、市長が公約に掲げられた観光情報センターの新設とは、この程度の仕事を指しておられるのでしょうか。改めて見解をお伺いいたします。